



日本・デンマーク国交樹立150周年記念



The Andersen Exhibition

アンデルセン展

あなたのそばには
いつもアンデルセンがいた

平成29年 4月22日(土) → 6月25日(日)
川崎市市民ミュージアム 企画展示室1・2

〈休館日〉毎週月曜日(ただし月曜日が祝休日の場合は開館)

祝日・国民の休日の翌日(土・日の場合は開館)

〈開館時間〉9:30~17:00(入館は16:30まで)

〈観覧料〉一般600円(500円)

65歳以上・大学生・高校生500円(400円)、中学生以下無料

※()内は20名以上の団体料金 ※ 障害者手帳などをお持ちの方及びその介護者は無料

〈主催〉川崎市市民ミュージアム

〈後援〉外務省、デンマーク大使館

〈協力〉オーデンセ市立博物館、宮内庁



2017年は、デンマークとの国交樹立150周年という記念すべき年です。デンマークの国民的な作家と言えばハンス・クリスチャン・アンデルセン。ハンス・クリスチャン・アンデルセン博物館の貴重な所蔵資料のほか、写真や映像、パネルを活用した展示を行います。

Hans Christian Andersen

企画展示室① ▶ 「ハンス・クリスチャン・アンデルセン展」

アンデルセンの生涯

アンデルセンは貧しい靴職人の息子として生まれましたが、のちには作家として成功を収め、晩年は故郷オーデンセの名誉市民に選ばれました。

デンマークと首都コペンハーゲン

ここではデンマークの魅力をたっぷりご堪能ください。今日のコペンハーゲンの街並を映像で紹介。また、人気の観光スポット「チボリ公園」を中心とした巨大ジオラマ(6m×6m)を展示します。

デンマーク王室

アンデルセン童話「雪の女王」のフィルムを流します。また、映画「野の白鳥」で実際に使用されたマルグレーテ2世女王陛下ご制作の衣装、デコパージュの展示も行います。

アンデルセンの切り絵

アンデルセンは作家活動と並んで切り絵の名手として知られています。ここでは作家としてだけではなく、アンデルセンの優れた才能の数々をご覧ください。

アンデルセン製作の切り絵、クリスマスツリーの装飾(ハンス・クリスチャン・アンデルセン博物館所蔵)



マルグレーテ2世女王陛下ご制作の衣装とデコパージュ(ハンス・クリスチャン・アンデルセン博物館所蔵)

ギャラリーツアー ▶ 会期中、毎週日曜日14:00

企画展示室② ▶ 「みんなのアンデルセン展」

表現しよう!

自由展示

アンデルセン童話のイメージを絵に描いて、ミュージアムに出品することができます。



体感しよう!

デジタルコンテンツ

液晶パネルをタッチすると、「マッチ売りの少女」や「人魚姫」などアンデルセン童話の主人公たちがアニメーションで登場します!

体験しよう!

なりきりコーナー

衣装を着てアンデルセン童話の主人公になりきることができます。

くつろごう!

絵本デスク

アンデルセン童話の絵本を休憩しながらゆっくり読むことができます。



〈交通案内〉ACCESS

*当館に専用駐車場はありません。お車でお越しの方は等々力緑地内駐車場(有料)をご利用ください。駐車料金ご利用の割引等はございません。

武蔵小杉駅(JR南武線・横須賀線・湘南新宿ライン、東急東横線・目黒線)からバスで約10分

- 北口1番乗り場から川崎市バス
[杉40]市民ミュージアム行 終点下車
[杉40]中原駅行「市民ミュージアム前」下車すぐ
[溝05]溝口駅前行「市民ミュージアム前」下車すぐ
- 南口「東横線小杉駅」バス停から東急バス
[川33]市民ミュージアム行 終点下車
- 横須賀線口2番乗り場から東急バス(※土曜・休日のみ)
[杉05]市民ミュージアム行 終点下車

溝の口駅(JR南武線、東急田園都市線・大井町線)からバスで約20分

- 北口3番乗り場から川崎市バス
[溝05]小杉駅行「市民ミュージアム前」下車すぐ
●北口5番乗り場から東急バス
[溝02]小杉駅行「市営等々力グランド入口」下車徒歩8分
- 川崎駅(JR)からバスで約40分
- 西口北バスターミナル82番乗り場から東急バス
[川33]市民ミュージアム行 終点下車



〒211-0052 神奈川県川崎市中原区等々力1-2(等々力緑地内)
TEL:044-754-4500 FAX:044-754-4533
http://www.kawasaki-museum.jp/
1-2, Todoroki Nakahara-ku, Kawasaki, Kanagawa,
211-0052, Japan (Sited in Todoroki Park)